

即時OA義務化について 教授会等での説明会

令和7年11月25日

九州大学附属図書館 eリソース課

兵藤健志

1. 部局への説明実績・予定

- 科研費獲得支援セミナーでの説明（2025.06 学術研究・产学官連携本部主催）
 - 6/17日本語, 6/24英語
- 各部局の研究協力担当係への説明・意見交換（2025.7～9 全10回）
 - 7/28理学部, 7/31農学部, 8/4人社系, 8/6工学部, 8/18情報システム部, 8/19学務部基幹教育・共創学部課, 8/27IQ支援室, 9/2医系・病院, 9/3芸術工学部, 9/19筑紫地区
- 各部局の教授会等で説明会（2025.7～ 全20～30回の予定）
 - 7/30数理学研究院, 9/17キャンパスライフ・健康支援センター, 10/1基幹教育院, 11/5医学研究院・保健学部門, 11/12医学研究院・医学部門, 11/18病院, 11/19農学研究院, 11/20病院・医科部門, 11/26歯学研究院, 11/27情報基盤研究開発センター, 12/5エネルギー研究教育機構, 12/10生体防御医学研究所, 12/15総合理工学研究院, 12/17薬学研究院, 1/14工学研研究院, 1/15カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所, 1/15先導物質化学研究所, 1/21理学研究院, 1/22システム情報科学研究院, 1/28芸術工学研究院, 2/25応用力学研究所, 3/11マス・フォア・インダストリ研究所, ほか人社系部局でも実施を調整

2. 説明形式

- ・対面だったり、オンラインだったり、ハイブリッドだったり。
- ・日本語で。ただ、英語のみ部局も。
- ・教授会等での説明時間は5～15分 + 質疑。（先方の要件次第）
 - ・5～15分で使う説明資料は基本同じ。
 - ・先週の農学研究院で15分説明時間をもらえた際には、説明10分、リポジトリのデモ5分とした。

3. 教授会等で受けた質問

- QIR
 - 登録できるもの
 - 過去の論文もQIRに登録できるのか。
 - APCが高額な論文もQIRに登録できるのか。
 - 出版社の許可は必要か。
 - 登録方法・手順
 - 論文を全て図書館にメールで送って「お願いします」と言えばよい。
 - QIRに登録するときは、PDFを一つにまとめる必要があるか。
 - エンバーゴ期間は図書館で確認してもらえるか。
 - 掲載予定日を指示して図書館に渡せば、掲載前は公開しない形で対応してもらえるか。
 - 外への見え方
 - QIRに登録した論文やデータは外にはどのように見えるのか

3. 教授会等で受けた質問

- QIR
 - Gold OAとの関係
 - Gold OAの論文は、出版社版をそのままQIRに登録できるか。
 - Gold OAになっている論文でも、九大としては全部QIRに登録したいのか。
 - Gold OA 論文とGreen OA 論文でアクセスのしやすさに差はあるか。
 - Q-RADeRS（九大の教員業績DB）との関係
 - Q-RADeRSからではなく図書館ウェブサイトのマイページからの登録を勧めるメリットは何か。
 - 図書館ウェブサイトのマイページからQIRに登録した研究データを、Q-RADeRSに流す機能はあるか。

3. 教授会等で受けた質問

- 著者最終稿
 - リポジトリに登録してよい著者最終稿とはどのバージョンか。
 - 著者最終稿は、出版後に著者が修正したバージョンも含まれるか。
 - 著者最終稿が間違っている場合はどうしたらよいか。間違っているものを公開したくない
 - 校正の段階で誤字修正が入ることがしばしばあるが、出版者版と著者最終稿は完全一致させなくて良いか。
 - 著者最終稿の著作権は著者にあるという認識でよいか。
 - 過去の論文の場合、著者最終稿かどうかの自信がなくても、QIRに登録してよいか。著者最終稿のもう一つ前のバージョンかもしれない。

3. 教授会等で受けた質問

- 共著者・共同研究者
 - 別大学に共著者がいる場合、両方の大学でOAにしないと即時OA義務化の要件を満たせないか。
 - 今回の義務化は、論文筆頭著者だった場合の話なのか。
 - 海外の研究者が共著者になっている場合はどうか。
 - 義務化ということだが、規則上責任を持つのは誰か。大きな研究課題だと、研究代表者にいっぱい分担者がぶら下がっているが。

3. 教授会等で受けた質問

- 義務化の対象
 - 対象年
 - 今持っている科研費は、来年度も継続するが、対象となるか。
 - 電子ジャーナル
 - 電子ジャーナルとは電子版も持つジャーナルということか。電子版しかないジャーナルか。
 - 紙で出した論文を電子で再掲載というケースは義務化の対象になるか。
 - 根拠データ
 - 今回の対象となっている根拠データとは何のことか。

3. 教授会等で受けた質問

- 即時
 - 即時というのは、論文が受理されたときか、掲載されたときか。また、どの程度の期間を指すか。
- 達成状況の把握・罰則
 - JSPSにOA化したことを報告することになっているが、九大のOA化の多い/少ないは見られるのか。
 - 罰則はあるか。
- プレプリントサーバ
 - ArXivでプレプリントを公開した場合、即時OA義務化の要件を満たすか。
- APC支援
 - 3社以外にもAPC支援を拡大する見込みはあるか。
- Green OA fee
 - Green OA feeというものを取る出版社が出てきているが、どう対応すべきか。